

メディア使用をめぐる環境格差の研究

長谷川 真里 (横浜市立大学国際総合科学部)

坂元 章 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

1) 活動の概要

昨年度に引き続き、子どもの QOL や社会性に与える電子メディアの影響について、調査、分析、発表を行った。

2) 調査の概要

小学生の年齢の子どもを対象に、メディア接触状況が子どもの行動や QOL にどのように影響するのかを探ることを目的とし、2 波のパネル調査を実施した。本研究では、メディアについての親の働きかけ、社会経済的地位、一般的養育態度、電子メディア以外の子どもの日常生活の実態を同時に検討することにより、電子メディアが子どもの生活にとってどのような意味があるのかを総合的に考察した。対象は、小学生の子どもを持つ母親 1445 名であり、ネット調査会社に登録している「小学生の子どもを持つ母親」を対象に調査協力者を募集し、ネット上で次の質問項目に対し回答を求めた（調査には他の質問項目が含まれるが、現在分析中のため、記載を省略する）。(1)世帯年収 (200 万円未満～2 千万円以上の 9 件法)、(2)子どもの QOL (Kid-KINDL^R Questionnaire の保護者回答版)、(3)ケア・クオリティ尺度(NICHD SECCYD のなかの 5 項目、5 点-25 点)、(4)生活変数 (読書、漫画、勉強、塾、お稽古ごと、外遊び、家で家族と過ごす、という 7 種類の行動に対し、「ぜんぜんしない(1)」～「とてもよくする(4)」の 4 件法)、(5)テレビとテレビゲームにおける親の働きかけ : 「遊ぶ時間帯を決めた」「させたくないゲームソフトは与えないようにした」などテレビとテレビゲームに関する家庭内のルール (テレビとテレビゲーム各 9 項目、合計 18 項目) に対し、「このようなルール・方針はなかった」を選択したものは「ルールなし (0)」、選択しなかったものは「ルールあり(1)」とした。「ルールあり」の場合は、さらに「ぜんぜん厳しく守らせなかった(1)」から「かなり厳しく守らせた(4)」の 4 件法で回答を求めた。対象者は同一質問項目について 2 回のウェブ調査に参加した。第 1 回調査は 2011 年 3 月、第 2 回調査は 6 月に実施された。

年収、メディア接触、QOL について 2 時点の因果関係を推測するためにパス解析を実施した。その結果、ケア・クオリティが高く勉強と外遊びにかかわる時間が長い方が、子ど

もの QOL が高まった。テレビ・ゲームとも、家庭内ルールの有無は QOL に影響しなかった。しかし、家庭内ルールあり群において、テレビについては、「夜テレビを見てもいい時間帯を決めた」、「子どもにみせたくない番組はみせないようにした」、「宿題、勉強をしながらテレビを見てはいけないと決めた」が QOL に影響した。ゲームについては、「テレビゲームで遊ぶ時間帯を決めた」、「宿題、勉強などが終わってからでないと、テレビゲームで遊んではいけないと決めた」、「夜、テレビゲームで遊んでもいい時間帯を決めた」、「家で、テレビゲームで遊んでもいい時間を決めた」、「宿題、勉強をしながらテレビゲームで遊んではいけないと決めた」、「食事をしながらテレビゲームで遊んではいけないと決めた」が QOL に影響した。係数の値は小さいものではあったが、テレビとテレビゲームについての親の指導が子どもの QOL に影響することが示唆された。ルールがあるか否かよりも、ルールをどの程度守らせているのかが QOL に影響すると推測される。

3) 主な研究業績

3.1 学会発表

- ・ Hasegawa, M. 2011 Effects of electronic media use on children's behavior: Website survey for mothers. 46th Annual APS Conference, Canberra, AU. (査読あり)
- ・ 長谷川真里・坂元章 (印刷中) 電子メディアが子どもの QOL に与える影響: 母親に対するパネル調査 日本発達心理学会第 23 回大会 (名古屋大学 2012 年 3 月) ポスター発表

3.2 シンポジウムの話題提供

- ・ 長谷川真里 2011 「メディア接触と QOL」 第 13 回日本子ども健康科学会学術大会 シンポジウム「子どもの QOL 尺度を活用する」 話題提供 跡見女子大学

3.3 論文

- ・ Hasegawa, M. & Sakamoto, A. (印刷中) . Electronic media's influence on elementary school children's QOL: Internet survey on their mothers. Japanese Journal of Applied Psychology.

3.4 その他

- ・ 長谷川真里 2011 テレビとテレビゲームが子どもに与える影響についてのパネル研究 日本発達心理学会 ニューズレター 第 63 号, 8-9.